

# 国語科学習指導案

指導者 東広島市立高屋中学校  
教諭 居川あゆ子

- 1 学年・組 第2学年4組(男子18名 女子18名 計36名)
- 2 単元名 話題を設定し材料を集めて、効果的に話そう
- 3 教材 「テレビ番組を作ろう - 世界一受けてみたい授業 - 」『現代の国語2』(三省堂)
- 4 単元設定の理由

## (1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領国語第2学年「A話すこと・聞くこと」のア「社会生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を多様な方法で集め整理すること」、ウ「目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと」の能力の育成をねらいとして設定した。これらの能力を育成するにあたり、本単元の価値は次のとおりである。

一つ目は、社会生活に関する話題を設定しやすい点である。本単元では、生徒の興味関心や課題意識を生かし、各教科での学習内容から話題を考えさせる。次に本・新聞・雑誌、コンピュータや情報ネットワークなど様々な情報手段を活用させ、情報収集を行わせる。これらの活動を通し、話題の範囲が日常生活から社会生活へと拡大し、生徒は社会生活に関する話題を設定しやすくなると考える。

二つ目は、「テレビ番組を作る」という活動が、作成した資料や機器などを効果的に活用して話すのに適している点である。テレビ番組の制作者は、フリップを作ったりパワーポイントを活用したりして、視聴者に分かりやすく、興味を持って番組を見てもらうための様々な工夫を行っている。テレビ番組を作る学習過程には、資料の作成や機器の活用を無理なく組み入れることができると考える。

## (2) 生徒観

生徒はこれまで、中学校生活の目標や自分の好きな本など、日常生活の中から話題を設定し、スピーチや対話を行ってきた。本単元実施に際し行った事前のアンケート調査の結果から、次のことが明らかになった。「課題から、スピーチや対話にふさわしい話題を決めることができる」に肯定的な回答をした生徒は82.2%、「スピーチや対話をするときには、話題に関連した材料を集めている」に肯定的な回答をした生徒は85.2%であった。これらのことから、多くの生徒がスピーチの課題から話題を設定し、それに関連する材料を集めることができると考えていることが分かる。しかし、「説明する場面で、分かりやすく伝えるためにはどうすればいいか考えながら話している」に肯定的な回答をした生徒は70.5%で、分かりやすく伝えるという意識は十分ではない。その原因は、話題を設定し、材料を集めさせる指導はある程度できていたが、どうすれば分かりやすく伝えることができるかといった、効果的に話す指導が十分ではなかったことにあると考える。

また、読書に関するアンケートで、「本を読むのは好きですか」という問いに、肯定的な回答をした生徒は、80.6%であり、読書好きな生徒が多いという結果が出た。一か月に1冊以上読書をする生徒は、97.2%であり(うち、3冊以上読書する生徒は33.3%)で、読書の習慣はほぼ付いているといえる。しかし、普段の学習で必要な情報を得るために図書室を利用するという生徒は30.6%、図書室での情報収集の方法を知っていると答えた生徒は38.9%であった。いずれの結果も不十分で、読書活動の充実に向け、課題があることがはっきりした。

## (3) 指導観

「中学校学習指導要領解説国語編」には、「目的や状況、相手に応じて、様々な資料や機器を活用しながら説明することにより、話し手の意図が的確に伝わって聞き手の理解をより深めることになる。」とある。本単元では、生徒は「テレビ番組」の制作者と視聴者の両方の視点を体験するが、常に視聴者の視点を意識した番組制作を行わせる。同時に番組構成表を作る活動を通して、資料や機器などを効果的に活用することを指導する。これらの指導を通し、生徒は、話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解し、資料や機器などを効果的に活用することで、話の要点を明らかにし聞き手に分かりやすく伝えることができるようになると思う。

なお、情報収集の際は、文章の中で必要だと思った部分に印を付したり、必要な部分を抜き書きしたりしながら読み進めたり、一冊の本を最後まで読む、大事な箇所を読む、多くの本に目を通すなどの様々な読み方を取り入れる。これらが、疑問に思ったことを、確かめ・広げ・深めるなど、生徒の日常の読書活動の質を高めることにつながると考える。既習事項や創意工夫を生かして学習に取り組みませ、学習の楽しさを実感させたい。

## 5 単元の目標

既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。  
【国語への関心・意欲・態度】  
教科学習の中から話題を決め、多様な方法で材料を集め整理することができる。

【A話すこと・聞くこと ア】  
聞き手を想定しながら話の要点を明確にし、資料を効果的に活用して分かりやすく話すことができる。

【A話すこと・聞くこと ウ】  
話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解することができる。

調べてわかったことに基づいて説明する。

6 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
調べて分かったことに基づいて説明する言語活動を通じた指導		
既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。	<p>教科学習の中から話題を決め、多様な方法で材料を集め整理している。(ア)</p> <p>分かりやすく説明するために、機器などを用いたり、資料に図表や写真などを活用したりして効果的に話している。(ウ)</p>	話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解している。(イ - (オ))

7 単元の指導と評価の計画 (全9時間)

太字、吹き出しは学校図書館の機能の活用

次時	学習内容	評 価			評価方法	
		関	話	言		
一	<p>・読書活動推進員と連携する。 ・関連する本のリストを作る。 ・ブックトークを行う。</p> <p>単元の概要を知り、目標設定と学習計画の確認を行う。</p> <p>テレビ番組作りに関連したテーマの<b>ブックトーク</b>を聞く。</p> <p>話題設定のための<b>アイデア</b>を出し、マップにまとめ、話題を設定する。</p> <p>役割分担を行う。</p> <p>(家庭学習で、様々なメディアから<b>情報を収集・整理</b>する。)</p>			<p>ア・利用 言を行う。</p> <p>・目的に応じたメディア活用方法の助</p>	<p>・既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。(国語への関心・意欲・態度)</p> <p>・話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解している。(言語についての知識・理解・技能)</p>	<p>・発言の確認 ・ワークシート ・自己評価カード</p>
二	<p>番組制作会議を行い、番組の要点を整理し、説明の仕方について<b>アイデア</b>を出し合う。</p> <p><b>収集・整理した情報</b>を用いグループごとに構成表や資料を作る。</p> <p>発表の様子をVTRに録画する。</p> <p>VTRを見て評価を行い、修正箇所を考える。修正箇所一覧表を作る。</p> <p><b>他の班から出された修正事項に対し、答を準備</b>する。</p> <p>番組制作会議を行い、効果的な説明の仕方、資料の示し方について意見を出し合い、構成表を修正する。</p>			<p>資料を活用させる。</p> <p>・図書等から収集した</p> <p>・必要に応じて再度集をさせる。</p> <p>図書等から情報収集</p>	<p>・既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。(国語への関心・意欲・態度)</p> <p>・教科学習の中から話題を決め、多様な方法で材料を集め整理している。(話す・聞く能力)</p> <p>・分かりやすく説明するために、機器などを用いたり、資料に図表や写真などを活用したりして効果的に話している。(話す・聞く能力)</p> <p>・話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解している。(言語についての知識・理解・技能)</p>	<p>・発言の確認 ・ワークシート ・自己評価カード ・VTR</p>
三	<p>学習の振り返りを行う。VTRを視聴する。学びの成果と課題を交流する。</p>			<p>・話す相手や目的にふさわしい話の形態や展開があることを理解している。(言語についての知識・理解・技能)</p>	<p>・発言の確認 ・自己評価カード</p>	

## 8 学校図書館の機能の活用

生徒が自ら学ぶ学習・情報センターとしての機能

- ・話題に関連した図書を検索し、調べ学習を行う。
- ・「テレビ番組作り」に関する本を事前に一人一冊選んで読む。

## 9 本時の学習(7時間目)

### (1) 本時の目標

番組制作会議を行い、効果的な説明の仕方、資料の示し方について考えることができる。

【A話すこと・聞くこと ウ】

### (2) 本時の観点別評価規準

観点	評価規準
国語への関心・意欲・態度	・既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。
話す・聞く能力	・分かりやすく説明するために、機器などの用い方、資料での図表や写真の活用方法について、修正の方法を考えている。

### (3) 本時の学習展開

過程	学習活動	指導上の留意点	評価規準	評価方法
導入(五分)	1 本時の学習目標を確認する。 2 学習課題を設定する。	よりよい番組を作るために会議を行うことを確認させる。 学習課題を設定することで、本時の見通しを持てるようにする。		
展開(四〇分)	<p style="text-align: center;"><b>番組制作会議</b>でより分かりやすい内容にしよう</p> <p>3 VTR・番組構成表を基に番組の内容を検討する。 ・聞き手による評価を基に自分たちの提案の内容を修正する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>・指摘箇所に関して、 図書を再度検索する。</p> </div> <p>4 修正した内容を交流する。</p>	<p>修正の視点を持たせる。</p> <p>・聞き手の評価は言語活動の目的に即した観点(「分かりやすいか」とする。</p> <p>修正の方法を考えさせる。</p> <p>・話し方や話す内容、資料の提示の仕方、といった提案の課題を修正することを通して見つけさせる。</p> <p>・番組構成表に付箋を貼ったり、VTRを繰り返し再生したりしながら修正箇所を具体的に指摘させることで、修正の内容が抽象的で漠然としたものにならないようにする。</p>	<p>・分かりやすく説明するために、機器などの用い方、資料での図表や写真の活用方法について、修正の方法を考えている。(話す・聞く能力)</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・発言の確認</p>
まとめ(五分)	5 授業を振り返り、自己評価カードを記入する。 ・ワークシートと自己評価カードを提出する。 ・次回の学習内容を確認する。	効果的な説明の仕方、資料の示し方について考えたことなどを書かせる。	・既習事項や創意工夫を生かして、資料収集や機器の活用を行ったり効果的な話し方を考えたりすることで、よりよい番組を作ろうとしている。(国語への関心・意欲・態度)	<p>・自己評価カード</p> <p>・ワークシート</p>

## 参考 学習に活用した図書一覧

TV 番組を作る			
書名	著者	出版社	出版年
スタジオジブリ絵コンテ全集 10 耳をすませば	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 14 ハウルの動く城	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 15 ゲド戦記	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 2 天空の城ラピュタ	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 7 紅の豚	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 9 平成狸合戦ぽんぽこ	高畑勲	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
テレビでたどる子どもの文化3 テレビCM	片岡輝/総監修	岩崎書店	2005
スタジオジブリ絵コンテ全集 第 期 セロ弾きのゴーシュ	高畑勲	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2006
ものづくりの現場で役立つ算数・理科 メディア	坪田 耕三/監修	学研	2008
伝える極意2 話す極意	NHK「伝える極意」制作班/編	汐文社	2009
伝える極意3 発表の極意	NHK「伝える極意」制作班/編	汐文社	2010
まるごとわかる!地デジの本 地デジのためにできた電波塔	マイカ/作	汐文社	2011
まるごとわかる!地デジの本 地デジ放送のひみつ	マイカ/作	汐文社	2011
池上彰のなるほど!現代のメディア1 ニュースはねむらない	池上 彰/日本語版監修	文溪堂	2011
あなたも映像作家 NHK 趣味百科	大林 宣彦/講師	日本放送出版協会	1996
おしえて!ニュースの疑問点	池上彰	筑摩書房	2006
局アナ安住紳一郎	安住 紳一郎/著	小学館	2006
言葉はライブだ!	内多 勝康/著	岩崎書店	2009
放送局で働く人たち	山中 伊知郎/著	ベリかん社	2010
ニュースステーションの24時	川内 一誠/著	ポプラ社	1992
スタジオジブリ絵コンテ全集 1 風の谷のナウシカ	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 11 ものけ姫	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 13 千と千尋の神隠し	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
スタジオジブリ絵コンテ全集 3 とりのトトロ	宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2001
テレビの自画像	桜井 均/著	筑摩書房	2001
視聴率200%男	安達元一	光文社	2001
アナウンサーの日本語講座	塩原慎次朗	創拓社出版	2003
テレビの・を見破る	今野 勉/著	新潮社	2004
ニュースの現場で考える	池上彰	岩崎書店	2004
NHK アナウンス・セミナー	NHK アナウンス・セミナー編集委員会/編	日本放送出版協会	2005
アナウンサーになる!	永井譲治	毎日新聞社	2005
自分の仕事を好きになるとき	大森いさみ	講談社	2005
体当たりリポーター庄司麻由里へののカッパ	庄司麻由里	グラフ社	2005
スタジオジブリ絵コンテ全集 第 期 パンダコパンダ	高畑勲 宮崎駿	徳間書店スタジオジブリ事業本部	2006
テレビ業界で働く なるには BOOKS 補巻6	小張アキコ	ベリかん社	2006
「箱根駅伝」不可能に挑んだ男たち	原島 由美子	ヴィレッジブックス	2007
まや 日記	小林麻耶	小学館	2009
一億稼ぐ!放送作家になる	安達/元一/著	ゴマブックス	2009
乙武レポート	乙武洋匡	講談社	2000
「職場体験学習」にすぐ役立つ本14 マスコミの職場	森茂/監修	学研	2003
好きな仕事発見完全ガイド5 テレビ・芸能界が好き!	鹿嶋研之助/監修	学研	2003
テレビ・ラジオの仕事 なり方完全ガイド		学研	2003
メディア業界ナビ2 テレビ局・ラジオ局64の仕事	メディア業界ナビ編集室/編・著	理論社	2006
テレビCMにかかわる仕事 知りたい!なりたい!職業ガイド		ほるぷ出版	2007
クリエイターになりたい 女の子のための仕事ガイド8	しごと応援団/編著	理論社	2008

枕草子

書名	著者	出版社	出版年
平安京と王朝びと	村井 康彦 / 監修	京都新聞出版センター	2008
調べる学習日本の歴史1日本のはじまりと貴族の政治	船岡誠 / 著	国土社	2008
調べ学習日本の歴史 12	滝浪 / 貞子 / 監修	ポプラ社	2001
人物なぞとき日本の歴史 2	高野 尚好 / 監修	小峰書店	2008
人物・資料でよくわかる日本の歴史 4	小和田 哲男 / 監修	岩崎書店	2000
「日本人」を知る本 2日本人の信仰	井上 / 順孝 / 監修	岩崎書店	2004
日本の歴史博物館・史跡 3	佐藤 和彦 / 監修	あかね書房	1999
大和路古寺・仏像巡り	小川 光三 / 文・写真	主婦と生活社	1999
世界遺産をあそぶ京都本		京阪神エルマガジン社	2004
修学旅行の本 奈良	修学旅行研究会 / 編	国土社	2008
鬼ともののけの文化史	笹間 良彦 / 著	遊子館	2005
神社・寺院・茶室・民家違いがわかる!日本の建築	宮元 健次 / 監修	PHP 研究所	2010
和風建築の大研究	PHP 研究所 / 編	PHP 研究所	2006
修学旅行で行ってみたい日本の世界遺産 2		岩崎書店	2007
枕草子 コミグラフィック日本の古典4	辻真先 / 構成、矢代まさこ / 作画	暁教育図書	1983
古典のおさらい	真野 真 / 著	自由国民社	2011
日本語の歴史	山口 仲美 / 著	岩波書店	2006
高校生のための古文キーワード100	鈴木 日出男 / 著	筑摩書房	2006
昔のことは絵事典	廣瀬 唯二 / 監修	PHP 研究所	2011
枕草子 上 桃尻語訳	清少納言 / 原著 橋本 / 治 / [訳]	河出書房新社	1987
枕草子 中	清少納言 / 原著 橋本 / 治 / [訳]	河出書房新社	1988
枕草子 下	清少納言 / 原著 橋本 / 治 / [訳]	河出書房新社	1995
枕草子・徒然草 絵で見るたのしい古典4	萩原昌好、野村昇司 / 指導	学研	1990
枕草子・徒然草 絵で見るたのしい古典4	萩原昌好、野村昇司 / 指導	学研	1990
枕草子 新編日本古典文学全集 18	松尾聰、永井和子 / 校注・訳	小学館	1997
枕草子 更級日記 超訳日本の古典3	加藤康子 / 監修	学研	2008
枕草子 21世紀版少年少女古典文学館 4	大場みな子	講談社	2009
古典の名作絵事典	廣瀬 唯二 / 監修	PHP 研究所	2011
紫式部と清少納言	小西 聖一 / 著	理論社	2003
枕草子が面白いほどわかる本	村上 まり / 著	中経出版	2006
21世紀版少年少女古典文学館 4 枕草子	大場みな子	講談社	2009
総合百科事典 ポプラディア		ポプラ社	2002